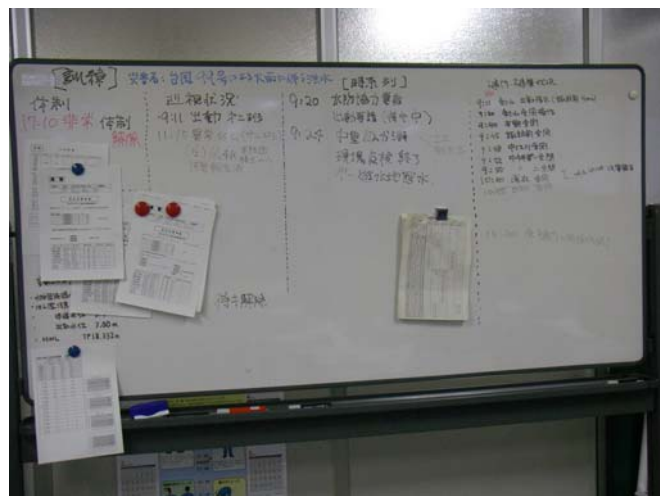


洪水対応演習を行いました！

東北地方整備局では毎年出水時の防災体制に万全を期することを目的に、「洪水対応演習」を実施しています。今年も5月15日に行われ、出水期に備えて水防警報及び洪水予報等の情報が、関係機関や水防管理団体(市町村)へ正確かつ迅速に伝達する訓練をしました。



一関出張所管内では諏訪前水位観測所(川崎町)の水位が上昇したという設定のもとで水防警報が発令され、樋門・樋管の開閉操作、水防協力業者出動要請・河川巡視のシミュレーションを行い、情報伝達の方法や流れを確認しました。実際の出水時においても、皆様の生活と財産を守るため、演習の経験を生かし、円滑な対応を取りたいと思います。

← 演習実施のようす

栗駒山で山開き！！

栗駒山の山開きが5月20日に行われ、登山ツアーが行われました。いよいよ巖美溪・骨寺村荘園遺跡・須川高原の観光もピークを迎えます。

平成20年の「岩手宮城内陸地」による傷跡が未だ深く残っている栗駒山系では、一関出張所で土石流災害防止工事を行っています。これから砂防事業も本格化し、市野々原2号堰堤及び槻木平堰堤・横森砂防堰堤の工事が行われます。工事車両が行き交い御迷惑をおかけしますが、土砂災害の危険が無くなるよう、早期完成を目指しますのでよろしくお願いします。



↑ 残雪が美しい栗駒山



↑ 横森砂防堰堤